

活動・研究のため、学校で飼育している犬とゴールを目指す「類型リレー」の選手＝丹波篠山市福住で



特色生かした体育祭

東雲高 11種目にぎやかに

篠山東雲高校（生徒数 57人）で5日、体育祭が開かれた。生徒たちは、飼料となる直径1.5ほどの塊を転がす競技や、活

飼育している動物と一緒に走る競技など、学びを生かしたユニークな種目も披露し、大いに盛り上がった。

11種目を実施。教職員も生徒と共にトラックを駆け抜け、にぎわいを見せた男女混合リレーに続き、最後の種目として「類型リレー」が行われた。アグリプロダクトとバイオサービスの2類型の生徒たちが、日頃の取り組みや学びの特色を表現しながらゴールを目指す種目で、3台の台車を連結させた、3輪の台車を2人で押したり、花のポット苗が詰まったトレイを抱えて走ったりして、会場の笑いを誘った。

また、飼育している犬も、応援席の生徒たちも、驚いたのか、突然立ち止まって動かなくなる犬も。応援席の生徒たちは犬の名前を叫んで励ましていた。



3台の台車を連結させた、3輪の台車を2人で押しながらゴールを目指す選手

2026年6月14日
丹波新聞